

トピック

平成 21 年暦年（2009 年 1 月～12 月）国内概況

◆実質国内総生産（GDP＝2000 年基準）は、前年比 5.2%減の 525 兆 1,707 億円となり、戦後最大の減少幅となった。民間最終消費支出は、エコポイントやエコカー減税等の政策効果で、減少率は 1.0%にとどまった。公共投資が積極的に行われた結果、公的固定資本形成は 6.0%増となった。しかし、民間企業設備（19.3%減）、民間住宅（14.2%減）、輸出（24.0%減）、輸入（17.0%減）は大きく減少した。鉱工業生産指数（2005 年＝100）は、前年比 22.4%低下の 80.5 で、2 年連続の低下であった。業種別に見ると、乗用車・バス・トラックが 35.5%低下、電事部品・デバイス工業が 22.6%低下、電気機械工業が 21.4%低下、鉄鋼業が 30.0%低下した。出荷は 21.7%低下の 81.7、在庫は 14.7%低下の 93.0、在庫率は 21.1%上昇の 131.5 となった。国内企業物価指数は、原油価格下落の影響により 5.3%低下した。これに伴い、消費者物価指数も 1.4%低下した。住宅関連は景気の悪化に伴い、建設着工件数が 26.6%減となり 3 年連続の減少となった。また、新設住宅戸数は 27.9%減少した。貿易は総額で輸出が 33.1%減、輸入が 34.8%減となったが、原油価格が下落し原油輸入額が半減したため、貿易収支は前年水準を上回った。また、日本の最大の輸出相手国は、自動車向けの輸出が落ち込んだ米国から中国に変わった。為替相場は対前年比で円高となった。2009 年の日本経済は世界経済の低迷に伴い、戦後最大の不況となったが、中国の好景気がけん引する形で後半持ち直しの兆しが出てきた。2010 年は、住宅版エコポイントも開始されており、外需の動向とともに内需拡大の政策が引き続き大きな影響を及ぼすとみられる。今後の中国の経済状況、原油価格の動向、国内の政策効果等、さまざまな要因が絡み合う中で日本の景気が回復に向かうかどうかは、まだ不透明である。

◆一次エネルギー総供給は、対前年比で 10.1%減の $497,346 \times 10^{10}$ kcal であった。石炭は、発電用の需要、粗鋼生産量が減少したことによる輸入量の減少から同 15.7%減となった。石油は、燃料油ならびに電力用生だき原油の需要減による原油輸入量の減少（同比 13.0%減）、及び製品輸入の減少から同比 13.0%減の $230,403 \times 10^{10}$ kcal と大幅な減少となった。また、LNG は都市ガス販売量の減少、発電用燃料の需要減を背景に同 6.8%減となった。原子力は中越沖地震により運転を停止していた発電所の一部運転再開等により設備利用率が上昇したことから同 9.1%増となった。水力は 4 月～6 月、及び 9 月、10 月の出水率の低下等により同 0.7%減となった。なお、輸入合計は同 12.5%減の $419,044 \times 10^{10}$ kcal となった。

◆電灯電力需要は、10 電力会社の販売電力量合計で 8,467 億 kWh となり対前年比 7.3%減少した。電力需要は、産業用需要が大幅に減少し、前年実績を下回った。大口電力の業種別では、繊維を除くすべての主要業種で大幅に減少した。また、電灯需要は、夏季の冷房需要、冬季の暖房

需要がそれぞれ減少したことなどから前年実績を下回った。10 電力会社の発受電電力量は 9,260 億 kWh で対前年比 7.2%減となった。電源別では、水力は 565 億 kWh となり対前年比 2.5%増となった。原子力は 2,596 億 kWh と同 7.4%増となった。火力は水力、原子力発電電力量が増加したことに加え、発受電電力量全体が減少したことなどにより 4,548 億 kWh と同 15.4%減となった。燃料消費実績の前年比は、石炭 10.3%減、原油 64.8%減、重油 48.4%減、LNG4.7%減となった。

◆燃料油販売は 19,333 万 kl、前年比 6.9%減となり、平成 18 年以降 4 年連続して前年を下回り、昭和 62 年以来 22 年ぶりに 2 億 kl の大台を割り込んだ。油種別に見ると、ガソリンは前年が低水準であったにもかかわらず、低燃費車の普及などにより 0.3%増にとどまった。軽油は景気低迷による貨物輸送量の減少や、物流合理化に伴うトラック保有台数の減少などの影響で 5.5%減となった。ナフサは上半期の国内外の石化製品需要低迷によるエチレン減産などの影響で 2.0%減、灯油、A 重油は電力、都市ガス等への燃料転換が進み、灯油は 4.1%減、A 重油は 15.1%減となった。B・C 重油は景気低迷による電力需要の減少や原子力発電量が前年より増加したことで電力向けが大幅に減少（45.0%減）し、産業向けも生産活動の停滞や燃料転換の進展により減少したことから、30.2%の大幅減となった。

◆原油処理量は 21,072 万 kl と、8.4%減となった。稼働率は 74.6%となり、前年を 6.0 ポイント下回った。原油輸入量は 21,186 万 kl となり 12.9%減となった。地域別に原油輸入を見ると、中東では、アラブ首長国連邦、イラン、サウジアラビア、クウェート等の減少により 10.0%減、中東以外からの輸入量は、スーダン、インドネシア、オーストラリア等の減少により 31.9%減となった。この結果、中東依存度は 89.8%となり、前年を 2.9 ポイント上回った。燃料油輸入は、ガソリン、灯油以外は前年を下回り、10.7%減の 2,766 万 kl となった。また、燃料油輸出は、ガソリン、A 重油以外を除くと前年を下回り、9.7%減の 3,068 万 kl と平成 16 年以来 6 年ぶりに前年を下回った。

◆都市ガス販売量は、329 億 4,959 万 m³ (41.8605MJ/m³ 換算)で、前年比 7.8%減となった。用途別にみると、家庭用は需要期である冬場の気温が高めに推移し、給湯・暖房需要が減少したことなどにより 2.1%減となった。商業用は空調需要の低迷や、設備の稼働減などにより 4.5%減となった。ガス需要全体を牽引してきた工業用は、景気後退に伴う生産調整による設備の稼働減などが大きく影響し 12.8%減となった。用途別のシェアを見ると、家庭用が 29.1%(前年は 27.4%で 1.7 ポイント増)、商業用が 14.0% (0.5 ポイント増)、工業用が 48.2% (2.8 ポイント減)、その他用が 8.7% (0.6 ポイント増) となった。

経済動向、エネルギー需給の推移（暦年ベース）

	2005	2006	2007	2008	2009	伸び率(%)					
						2005	2006	2007	2008	2009	
主要経済指標等	実質GDP(2000年基準10億円)	536,762	547,709	560,651	553,961	525,171	1.9	2.0	2.4	-1.2	-5.2
	名目GDP(10億円)	501,734	507,365	515,520	505,114	474,219	0.7	1.1	1.6	-2.0	-6.1
	鉱工業生産指数(2005年=100)	100.0	104.5	107.4	103.8	80.5	1.3	4.5	2.8	-3.4	-22.4
	素材系生産量(千t)										
	粗鋼	112,471	116,226	120,203	118,739	87,534	-0.2	3.3	3.4	-1.2	-26.3
	エチレン	7,618	7,522	7,739	6,882	6,913	0.6	-1.3	2.9	-11.1	0.4
	セメント	69,629	69,942	67,685	62,810	54,797	3.3	0.4	-3.2	-7.2	-12.8
	紙・板紙	30,952	31,108	31,266	30,627	26,268	0.2	0.5	0.5	-2.0	-14.2
	国内企業物価指数(2005年=100)	100.0	102.2	104.0	108.7	103.0	1.7	2.2	1.7	4.6	-5.3
	消費者物価指数(2005年=100)	100.0	100.3	100.3	101.7	100.3	-0.3	0.3	0.0	1.4	-1.4
為替相場(日銀)(¥/\$)	110.2	116.3	117.8	103.4	93.5	1.8	5.6	1.2	-12.2	-9.5	
暖房度日(度日)	1,130	1,012	872	976	910	27.3	-10.5	-13.8	11.9	-6.8	
冷房度日(度日)	449	376	437	398	329	-8.7	-16.1	16.1	-8.9	-17.5	
一次エネルギー	総供給(ktoe)	547,594	553,245	549,893	553,078	497,396	-0.2	1.0	-0.6	0.6	-10.1
	石炭	118,246	115,633	121,411	124,827	105,246	-0.6	-2.2	5.0	2.8	-15.7
	石油	270,846	269,579	261,844	264,879	230,403	0.4	-0.5	-2.9	1.2	-13.0
	原油	223,305	221,393	217,342	221,157	192,454	0.8	-0.9	-1.8	1.8	-13.0
	製品輸入	46,704	47,368	43,625	42,822	37,108	-1.7	1.4	-7.9	-1.8	-13.3
	天然ガス	3,185	3,432	3,854	3,881	3,677	13.1	7.7	12.3	0.7	-5.3
	LNG	75,630	81,113	87,149	90,339	84,196	2.0	7.3	7.4	3.7	-6.8
	水力	17,069	18,816	16,311	15,607	15,491	-16.6	10.2	-13.3	-4.3	-0.7
	原子力	61,979	64,053	58,731	52,992	57,814	0.8	3.3	-8.3	-9.8	9.1
	地熱	639	618	595	552	569	-6.6	-3.2	-3.8	-7.1	3.0
CO ₂ 排出量(Mt-CO ₂)	1,216.4	1,192.5	1,202.4	1,185.1	1,058.7	1.6	-2.0	0.8	-1.4	-10.7	
電力需給(一般電気事業者)	発電電力量(百万kWh)	959,955	972,967	989,840	997,505	926,044	2.1	1.4	1.7	0.8	-7.2
	発電電力量(百万kWh)	806,083	819,627	835,399	836,431	773,517	2.7	1.7	1.9	0.1	-7.5
	水力	60,920	66,083	57,953	55,149	56,514	-14.0	8.5	-12.3	-4.8	2.5
	火力	468,287	467,263	513,899	537,873	454,829	4.4	-0.2	10.0	4.7	-15.4
	原子力	276,869	286,276	263,540	241,583	259,563	4.1	3.4	-7.9	-8.3	7.4
	燃料消費実績										
	石炭(千t)	50,254	50,793	51,422	52,796	47,360	6.6	1.1	1.2	2.7	-10.3
	原油(千kl)	6,793	7,556	8,952	10,886	3,832	24.7	11.2	18.5	21.6	-64.8
	重油(千kl)	9,275	8,305	10,221	12,093	6,246	11.8	-10.5	23.1	18.3	-48.4
	LNG(千t)	36,445	36,214	40,999	41,607	39,644	0.0	-0.6	13.2	1.5	-4.7
販売電力量(百万kWh)	873,981	893,307	905,245	913,138	846,725	1.6	2.2	1.3	0.9	-7.3	
電灯	276,958	282,593	282,048	288,159	282,943	2.8	2.0	-0.2	2.2	-1.8	
電力(特定規模需要を含む)	597,023	610,713	623,197	624,979	563,782	1.0	2.3	2.0	0.3	-9.8	
特定規模需要 業務用	-	200,086	203,539	205,334	201,765	-	-	1.7	0.9	-1.7	
特定規模需要 産業用他	-	359,609	370,685	371,827	316,983	-	-	3.1	0.3	-14.7	
大口電力(百万kWh)	271,784	283,657	296,027	298,666	251,791	1.3	4.4	4.4	0.9	-15.7	
食品	15,322	15,831	17,099	17,332	17,167	-0.5	3.3	8.0	1.4	-1.0	
紙・パルプ	10,127	10,463	10,763	11,303	9,184	2.3	3.3	2.9	5.0	-18.7	
化学	27,320	28,914	30,641	31,558	25,208	2.4	5.8	6.0	3.0	-20.1	
窯業・土石	10,906	11,584	12,056	12,095	9,937	1.2	6.2	4.1	0.3	-17.8	
鉄鋼	36,154	38,088	39,354	39,543	27,363	-0.8	5.3	3.3	0.5	-30.8	
非鉄金属	13,827	14,836	16,299	17,092	13,888	3.7	7.3	9.9	4.9	-18.7	
機械	73,283	77,446	81,639	81,509	65,908	2.6	5.7	5.4	-0.2	-19.1	
(都市ガス販売事業者)	都市ガス販売量(万m ³)	3,165,299	3,393,470	3,502,102	3,572,622	3,294,959	6.8	7.2	3.2	2.0	-7.8
	家庭用	975,027	1,006,782	961,172	979,913	959,080	4.1	3.3	-4.5	1.9	-2.1
	商業用	482,001	488,277	484,557	482,824	461,297	3.5	1.3	-0.8	-0.4	-4.5
	工業用	1,429,605	1,613,528	1,773,709	1,821,724	1,589,067	10.0	12.9	9.9	2.7	-12.8
	その他用	278,667	284,883	282,663	288,161	285,515	5.9	2.2	-0.8	1.9	-0.9
石油製品販売	燃料油販売	238,280	228,939	219,232	207,739	193,333	0.9	-3.9	-4.2	-5.2	-6.9
	ガソリン(千kl)	61,616	60,840	59,827	57,316	57,510	0.6	-1.3	-1.7	-4.2	0.3
	ナフサ(千kl)	49,541	49,647	49,310	45,330	44,412	2.3	0.2	-0.7	-8.1	-2.0
	灯油(千kl)	29,539	26,323	23,006	20,972	20,122	7.8	-10.9	-12.6	-8.8	-4.1
	軽油(千kl)	37,449	36,779	35,938	34,246	32,375	-1.7	-1.8	-2.3	-4.7	-5.5
	A重油(千kl)	28,648	25,279	21,676	19,094	16,214	-1.9	-11.8	-14.3	-11.9	-15.1
	B/C重油(千kl)	26,583	24,639	23,646	25,021	17,454	-2.0	-7.3	-4.0	5.8	-30.2
	うち電力向け(千kl)	10,866	10,633	12,222	14,641	8,059	7.4	-2.1	14.9	19.8	-45.0
LPG(千t)	16,301	16,759	16,308	16,245	15,104	-0.1	2.8	-2.7	-0.4	-7.0	
原油需給	輸入量(千kl)	245,186	243,139	238,822	243,207	211,863	0.7	-0.8	-1.8	1.8	-12.9
	中東依存度(%)	90.2	89.2	86.7	86.9	89.8	[1.4]	[-1.1]	[-2.5]	[0.2]	[2.9]
	原油処理量(千kl)	240,293	233,911	232,153	229,964	210,723	2.1	-2.7	-0.8	-0.9	-8.4
エネルギー価格	通関レート(セキツウ)(¥/\$)	109.61	116.24	117.94	104.24	93.49	1.2	6.1	1.5	-11.6	-10.3
	原油価格(輸入CIF,\$/bbl)	51.44	63.93	69.10	102.74	60.39	41.6	24.3	8.1	48.7	-41.2
	LNG価格(輸入CIF,\$/t)	312.23	367.89	398.49	644.39	468.48	16.7	17.8	8.3	61.7	-27.3
	一般炭価格(輸入CIF,\$/t)	63.16	63.42	70.59	124.08	111.08	22.8	0.4	11.3	75.8	-10.5

※伸び率は前年比、[]内は前年差。